

Architect ACADEMIC

建築士学科 アカデミック講座



1級建築士への
アプローチ！

TOP INTERVIEW

株式会社建築資料研究社は、

1969年に建設関連の出版事業を創業して以来、

多くの皆さまにご愛顧いただき、2019年8月に創立50周年を迎えました。

創業者／馬場瑛八郎は、日本大学 工学部 建築学科を卒業後、

設計事務所に勤めながらも苦労して一級建築士を取得しました。

『これから建築士取得を目指す方々に同じ苦労をさせたくない』

その思いから、資格受験予備校「日本建設実務学院」が設立されました。(現在の日建学院)

私も大学の建築学科を卒業後、建設会社で現場管理の仕事をするかたわら、

日建学院に通い一級建築士、一級建築施工管理技士を取得しました。

仕事を続けながらの受験勉強はけっして楽なことではありません。

仕事と勉強の両立はつらいことも多く、学習の継続は大変です。

しかし、それを乗り越え合格できる環境が日建学院にはあります。

日建学院で学び合格できた喜びを一人でも多くの方々に経験していただきたい。

この業界のトップランナーとして駆け抜けたこれまでとともに、

創業者の想いを受け継ぎ、これからも社会に貢献できる企業であり続けるため、

頑張る人々を全力でサポートし続けます。



代表取締役
馬場 栄一

1992年 3月 早稲田大学 理工学部 建築学科 卒業

1992年 4月 大成建設株式会社東京支店 入社
(現場管理)東京・恵比寿ガーデンプレイス建築工事ほか
大阪・泉大津ポートタワー建築工事ほか

*在職中に一級建築士／一級建築施工管理技士 取得(日建学院 通学)

2000年 1月 株式会社建築資料研究社 入社

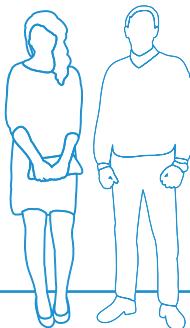
2000年 4月 住宅事業本部 本部長

2002年 4月 学院本部 本部長

2007年 5月 営業本部 取締役

2007年 7月 代表取締役社長 就任
現在に至る

W



建設業界へ就職される 学生の皆さんへ

近年、建設業界を取り巻く経営環境は厳しい状況が続いている。この厳しい状況の中で、多くの企業では再生に向けて新しい取り組みが活発になっており、特に収益力の強化を図る点から就業・雇用構造が大きく変化しているものと考えられます。

現在、建設業の新規就業者数は、平成9年をピークに年々減少傾向にありますが、建設業界は他業界と違い、同一産業からの就職(転職)が多いといわれています。これは、建設業従事者の想いと、即戦力として採用したい企業側との意向が合致した結果かと思われます。

これから時代は、「学校で学んだ専門知識を社会においてどのように活かすのか」という個人の思考が重要となってきます。その中にあって「資格」は、個人が学んだ知識(能力)を形にできる最たるものだと思われます。

将来1級建築士を目指す方にとっては、早期の2級建築士取得がカギとなってまいります。

そこで日建学院では、建築系の学生の方々に在学中からの早期資格取得に繋がる試験知識の強化と、1級建築士受験の基礎講座となる「建築士学科アカデミック講座」をご案内いたします。

Contents

- Construction Industry
教えて建設業界のこと P-06
- Successful Candidates — VOICE
合格者の声 P-12
- For Success
ここがスゴイ!
日建学院の合格へのこだわり P-14
- Learning Schedule
合格を目指すための...
学習フロー P-22
- Learning Program
合格を目指すための...
2級問題解説コース P-24
- Learning Program
合格を目指すための...
学習スケジュール P-26
- 高得点合格を目指して...
理論Sコース・本科Sコース P-28
- 高得点合格を目指して...
「理論S」「本科S」コース
年間スケジュール P-30
- Design Drafting
設計製図の試験対策 P-32

～安定した高い合格実績～

昭和、平成、そして令和 ゆるぎない合格への道

あなたの頑張りを後押しする、あなたを着実に合格に導く一
時代を超えてなお、ゆるぎない実績が私たちの誇りです。



日本マーケティングリサーチ機構 調査概要: 2021年9月期_顧客満足度調査

日建学院

1995年	Webオンライン学習システム「ニッケンWebスクール」開設
(社)建設産業振興センター設立	（株）建設産業振興センター設立に参加
1990年	インテリア雑誌「コンフォルト」創刊
1989年	日建学院100校目開校
1983年	シリーズ書籍「建築設計資料」創刊
1982年	学校法人実務学園設立「東京日建工科専門学校」開校
1980年	「日建学院」60校目開校
1979年	「日建新聞」創刊
1977年	基本建築基準法関係「法令集」(オレジ本)創刊
1976年	本社内に映像講義制作専用スタジオ・編集室設置
1975年	「日本建設業務学院(現日建学院)」創設 東京校(1校目・池袋開校)
1973年	「1級／2級建築士学科 設計製図講座開講(対面授業でスタート)」
1970年	建築雑誌「住宅建築」創刊
1969年	カセットテープによる「建築士養成システム」開発
	コンピュータによる「建築構造計算講座」制作・発売
	出版事業開始 「庭園雑誌」「庭」創刊
	「積算オケット手帳」創刊
	「住宅関係原図資料集」制作・発売
	株式会社建築資料研究社設立

も…

『日建学院』

日建学院 合格実績（1993年～2022年）

2級建築士

130,992人

（全国累計 273,945人）

日建学院の2級建築士
合格占有率

47.8%

過去30年間で誕生した2級建築士の
約半数が日建学院生です。

※上記全国累計は（公・財）建築技術教育普及センター発表試験結果（1993年～2022年）のデータです。



《生講師から映像学習へ》

の歴史

2004年	「通信衛星による監理技術者講習」全国300ヶ所で開始	日建学院建築士講座が日本マーケティングリサーチ機構の調査により10部門でNo.1を獲得
2005年	国土交通大臣の登録を受けた（株）日建学院主催の「宅建登録講習」開始	日建学院が日本マーケティングリサーチ機構の調査により3部門でNo.1を獲得
2006年	（社）全国建設業協会施設を活用し、1級／2級建築士、宅建、「個別指導システム」スタート	2021年
2008年	国土交通大臣の登録を受けた（株）日建学院主催の「1級／2級建築士定期講習」開始	日建学院建築士講座が日本マーケティングリサーチ機構の調査により10部門でNo.1を獲得
2009年	（社）全国国土木施工管理技士会連合会の「継続学習制度（CPDS）認定講習」開始	日建学院が日本マーケティングリサーチ機構の調査により3部門でNo.1を獲得
2010年	建築士や土木講座を扱う「日建学院認定校」を開設	2019年 創立50周年
2011年	「求職者支援訓練」（都道府県委託クール）全国に展開	2015年 日建学院開校40周年
2012年	厚生労働省雇用対策「緊急人材育成支援事業」による「基金訓練建築：不動産・パソコン簿記養成講座」開始	2017年 スマートフォン・タブレットでも講義視聴が可能となる配信システムを構築
2015年	（社）全国土木施工管理技士会連合会の「継続学習制度（CPDS）認定講習」開始	2019年 厚生労働省委託事業「高齢者スキルアップ・就職促進事業」に参画
2017年	建築士や土木講座を扱う「日建学院認定校」を開設	2020年 サーチ機構の調査により3部門でNo.1を獲得
2019年	「個別講座を扱う「日建学院・公認スクール」全国に展開	2021年

建設業界は今、どんな

■進む働き方改革、大阪万博で高まる需要

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止後、いわゆる「コロナ後」の経済回復へ向けた、大規模で長期計画的な投資戦略が、世界各国で進められようとしています。日本においても2050年のカーボンニュートラル(CO₂排出を全体でゼロにすること)を宣言、「脱炭素化」が加速しています。

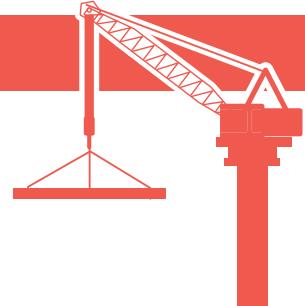
建設産業界にも、より一層脱炭素化の取り組みが求められます。また震災後の日本を強さとしなやかさを備えた国土にする、「国土強靭化計画」も加速し、BIM・CIMなどのデジタル化、時間外労働の上限規制など、時代に合わせた変革が業界に求められています。

そして2025年には大阪万博が予定されており、その経済効果は2兆円とも言われています。開発費も2000億円が想

定されており、オリンピック後の日本の成長起爆剤として期待されています。このようなイベントにおいて、大規模な施設や周辺のインフラ

を整備することは必要不可欠です。そんな人々を受け入れる器を用意する仕事、それが建設なのです。

国の施策として需要は高まりながらも、建設業界は今、働き方改革のなかで大きな岐路に立っています。建設技術者の不足が叫ばれるようになってから久しくなり、その深刻さも年々増しています。国が、人々の生活が続く限り存在する建設業、そこでは若い力がより一層求められています。



つまり

今の建設業界は若手が活躍できる

歴史で見る建設業界の状況と移り変わり

1997

橋本内閣発足

バブル崩壊

公共工事の大幅縮小

倒産、リストラなどの影響で建設従事者が激減

2008

リーマンショック

サブプライムローン問題などを合わせて日本経済がさらに悪化

2011

安倍内閣発足

東日本大震災発生

被災地においては仕事量が例年の10倍にも技術者不足、労務単価高騰、資材不足などが原因で、復興住宅設備は計画の15%程度しか実現ならず
(2013年度末)

■景気回復への期待感

消費増税決定による駆け込み需要
2013年8月、首都圏のマンション供給戸数は前年比58%増

■国土強靭化基本法の制定
耐震工事など、災害に対する防災減災への取り組み
(想定経済効果200兆)

数字で知る建設業界像

■日本の建設投資(見通し)

66兆9900億円

前年比 ▶ 0.6% ↑ 増

政府投資 22兆5300億円
民間投資 44兆4600億円

令和4年 国土交通省公表

■建設業の許可業者数

47万5923業者

前年同月比 ▶ 0.3% ↑ 増

令和4年3月末
国土交通省公表

■建設業就業者数

473万人

平成9年
ピーク時比 ▶ 30.94% ↓ 減
[685万人]

令和4年12月現在
総務省「労働力調査」公表

感じ？

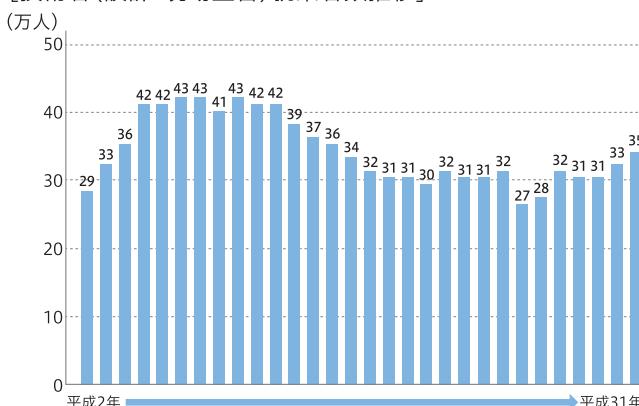
不況だとか、景気上向きだとか、いろいろいわれていますが
国の基盤をつくるといわれる建設業界は、深刻な人手不足に悩んでいます。
業界は景気がいいの？この先の展望は？
現実を知り、将来を考えてみましょう。

■建設ラッシュなのに、技術者不足は深刻化！



バブル期をピークに技術者は減少傾向に

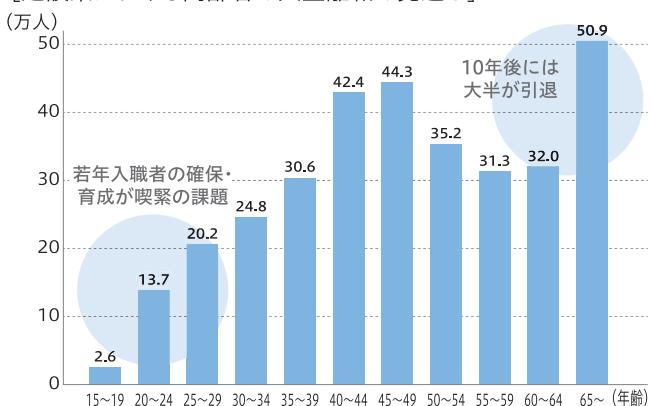
[技術者(設計・現場監督)就業者数推移]



国土交通省 建設産業の現状と課題参考資料より

進む高齢化。若手技術者の育成・確保が急務！

[建設業における高齢者の大量離職の見通し]



国土交通省 建設産業の現状と課題参考資料より

チャンスも大きい業界ともいえます！

2013

2014

2016

2019

2021

2020年
東京オリンピック
招致成功
東京オリンピック開催準備
による特需への期待
(想定経済効果3兆～
12兆)

消費税8%
インフラ老朽化への
対応が重要に

熊本地震
復興半ばの東日本大震災、東
京五輪、全国の大雪や大雪、
噴火などで建設技術者は取
り合いといえるくらいの状況
人手も資材も不足し、ハード
面での復興の遅れが深刻に

消費税10%
東京オリンピック
開幕

■建築士の登録者数

37万5084人
1級建築士
77万7670人
2級建築士
1万8580人
木造建築士

令和4年4月1日現在
国土交通省「建築士登録状況」

■新設住宅の着工戸数

85万9529戸
前年比 ▶ 0.4% 増



令和4年4月 国土交通省公表

■住宅リフォームの市場規模

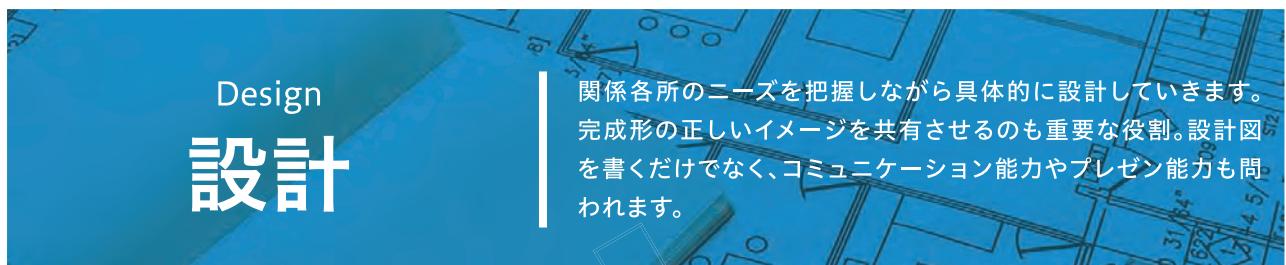
6兆9011億円
2021年
前年比 ▶ 5.7% 増

※増改築工事、耐久消費財、
内装商品の購入などを含む
令和3年度 株式会社矢野経済研究所公表

建設業界の仕事って?

規模も役割も大きい。そんな建設物を安全に築くためには多くの業種、人々が関わります。流れに沿ってひとつのミスもなく、プロのスキルを集結させること。そんな建設の現場では、どのように仕事が進められていくのでしょうか。

※この流れは仕事の一例です。



活躍への パスポート

建設業界で
役立つ資格

建築士

建設業界で仕事をするなら、まず手に入れたい資格。設計だけでなく、工事監理や建築に必要な書類の作成、建物の調査鑑定など、建築士にしかできない仕事も多い、社会的ステータスの高い資格です。独立開業にも有利。

[建築施工管理技士]

建設の現場ですべてを取り仕切るための資格。建設ラッシュを受けて需要が高まる一方の使える資格です。建築のほかにも土木、管工事、造園、電気工事など、建設に必要な作業ごとに施工管理技士の国家資格が設けられています。

活躍の場、イロイロ

設計したり資材を調達したり、現場でつくったり、売買してアフターケアも…。どんな仕事も複雑ですが、建設業は規模が大きいだけに仕事の場もダイナミック。幅広い業種のなかから、代表的ないくつかを紹介します。

General contractor

ゼネコン

総合建設業者として、発注者から直接工事を請け負い、全体のとりまとめを行います。設計、エンジニアリング、研究開発部門などを備える会社が多く、大林組、鹿島建設、清水建設、大成建設、竹中工務店の5社はスーパーゼネコンとも呼ばれます。

Construction company

工務店

家を売るハウスメーカーに対し、工務店は家をつくる仕事。ハウスメーカーが設計した家や、建築家が設計した家も、現場で実際につくりあげるのは工務店であることがほとんど。つくることがメインですが、土地や家の売買まで手掛ける工務店も。

Real estate agent

不動産会社

土地や家の売買、賃貸業務などを手掛けます。現場に物件を見に行くのはもちろん、契約書の作成など事務作業の割合も高いのが特徴。大手になると、賃貸物件の管理まで手掛けることがあります。基本は営業職のため、専門知識と人間力の両方が必要です。

Building management

ビルマネジメント会社

ビルの所有者や不動産業者などから依頼を受けて、ビルの運営・管理をします。ひとことでビル管理といっても幅広く、施設や設備の管理、メンテナンスだけでなく、ニーズと規模に応じて居住者の暮らしのサポート、清掃や警備などまで手掛けることも。

Consultant

コンサルタント

国土交通省によって登録された企業が行う業務。建設をメインに、開発や防災、環境などに関して、調査、計画、設計などの解決策、最善策などを提示して発展をサポートします。総合的な開発のプロデュースには、大手広告代理店が関係することもあります。

Home builder

ハウスメーカー

ひとことでいえば、家を売る会社。売ることがメインですが、一般的には規格住宅をつくるまでを手掛けます。マンションやアパートなどの集合住宅を扱ったり、大手の場合は大規模な土地開発で街並みのものをつくりあげたりすることも。

Architect office

設計事務所

家の設計がおもな仕事。売買や実際の建築は、不動産業者や工務店が手掛けることが多く、土地を見て、必要なら測量するのが設計の仕事のスタート。お施主さんからOKが出たら、設計図をもとに申請書を提出し、工事中も設計図どおりかなどチェックします。

Government and public

官公庁

街並や公共建築物に関しては、官公庁に所属する設計士などが直接手掛けることもあります。一般的には土木課といった部署があり、既存の建設物のメンテナンスなども行います。広い意味では建設に関する法の整備や国土全体の構想なども含みます。

Study

教育／研究機関

产学提携も積極的になってきています。建設事業におけるプランニングやリサーチ、技術の開発などの分野で、教育機関、研究機関の活躍の場も広がっています。また、建設予定地の調査、発掘作業などでも、产学の垣根を越えた取り組みが増えています。

Others

その他

設備や建材のメーカー、インテリアやランドスケープデザイン、インフラ各社や金融など、建設業に携わる仕事には、とにかく可能性がいっぱいなのです。

[土地家屋調査士]

建物や土地の外観、現状を調査し、不動産取引に欠かせない登記を行います。有資格者にしかできない登記があり、不動産という大切な財産を扱う専門家であることから、社会的な信頼とニーズが大きい仕事です。

[宅地建物取引士(宅建士)]

不動産取引に関するプロの証。不動産会社には必ず必要な人材であり、不動産の契約に必須の「重要事項の説明」は、宅建士資格者でなければできません。誰でも受験できるので、早めに取得すればアピール度は抜群です。

POINT

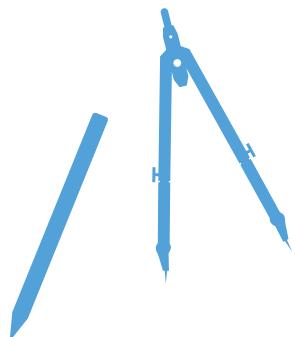
人手不足の建設業界では「即戦力」、もしくは「学校で学んだ専門知識を活かせる人材」が求められます。資格は、あなたが身についた能力を証明してくれる強力な武器なのです。

今、狙うべきは 2級建築士

建設業界で仕事をするなら、必ず取りたいのが建築士の資格。

1級は建設業に携わる資格の最高峰ですが、超難関。

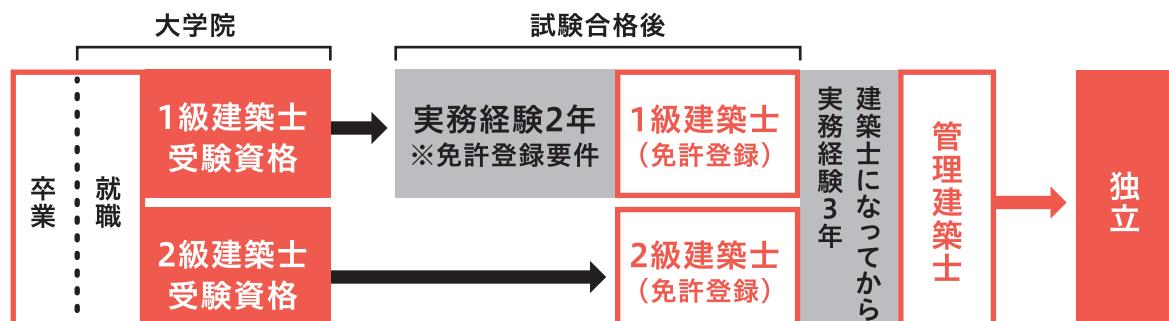
早めに2級を取得し、そこから1級を目指せば、合格率はグンとアップします。



2級建築士はなぜ有利？

早く取るといいことイロイロ

仕事を覚えなければならない入社直後は大変ですが、入社1年目、もしくは大学院の間に2級を取得し、その知識や経験を活かして1級にチャレンジすることが、超難関の最高資格、1級建築士への近道です。



建築士の資格取得後、実務経験3年で管理建築士の資格が取得可能

企業の技術力は、資格の種類、資格者の数で点数化される

公共工事の入札に参加する建設業者が必ず受けなければならぬ「経営事項審査」。その企業力評価項目の一つである『技術力』で有資格者は点数で高く評価されます。

(例) 実務経験のみ10年以上:1点、2級建築士:2点、1級建築士:5点

※1

大臣認定 1点

2級の国家資格 2点

1級の国家資格 5点

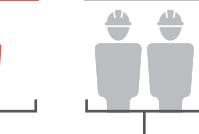
1級の国家資格 + 監理技術者資格者証

監理技術者講習受講 6点

2級建築士は実務経験10年以上の無資格者の2人分の評価がなされる

2級建築士

実務経験10年以上



※1もしくは実務経験のみ

2級建築士は こんなことができます

木造の場合

高さ13mかつ軒高9m以下まで
延べ面積1000m²まで
(2階建て以上の場合)



鉄筋コンクリート造の場合

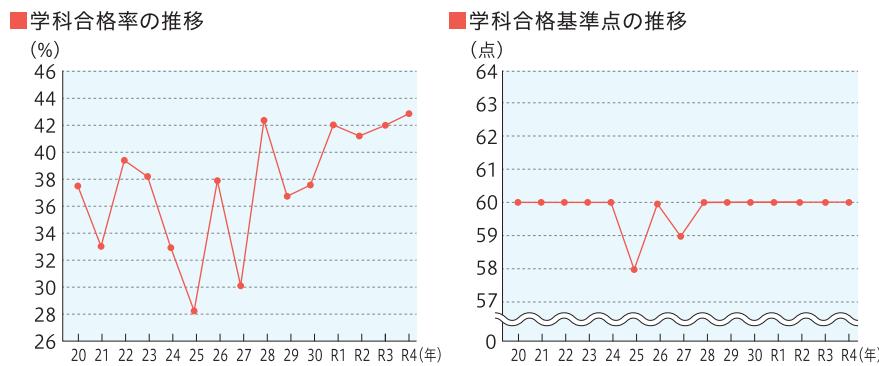
高さ13mかつ軒高9m以下まで
延べ面積300m²まで
(2階建て以上の場合)



こんな試験で合否を判定します

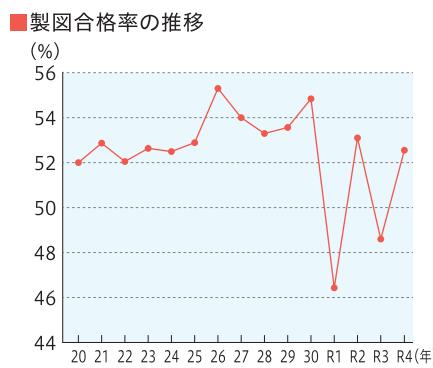
学科試験は4科目100問、マークシート5肢択一の6時間試験

4科目合計の合格ラインである合格基準(原則60点)と、各科目の合格ラインである科目基準点(原則13点)の両方を満たすことが必要です。(難易度に大きな差異が認められた場合、基準が補正される場合があります)。



設計製図試験は5時間の制限時間内に課題の計画と作図を

事前に発表された「設計課題」に対して、5時間の試験時間内に依頼主の要求を設計条件から読み取り、利用者の利便と周辺環境を考慮した建築物を計画し、設計図を起こします。



早めの受験対策が
合格へのポイント！

試験がだんだん難しくなってきてるってホント？

2級建築士試験に新試験制度が導入されたのは2012年。受験資格の要件が厳くなり、試験が難しくなりました。以来、試験傾向の変化や初出題設問の増加、新技術などに関する問題の多様化が見られます。時を取り入れた問題や、実例を考えなければ解けない問題も急増。

つまり、過去問を数多く解きさえすれば合格する試験ではなく、しっかりとした知識が身についているかが試される試験となっていきます。同時に、法令の改正や新基準など、業界の最新情報を的確にキャッチして正しく対応することが必要です。

試験概要

学科試験(1次試験)

試験日程

受験申込…4月上旬～4月中旬
(原則としてインターネットによる受付)
本試験日…7月上旬　日曜日
合格発表…8月下旬　火曜日

出題科目

計画 建築計画・環境工学・建築設備に関するもの
法規 建築法規に関するもの
構造 構造力学・建築一般構造・建築材料に関するもの
施工 建築施工・構造積算に関するもの

試験形式

4科目(各科目25点満点)
合計100点満点
5肢択一(マークシート式)

試験時間

10:10～13:10(建築計画・建築法規)
14:20～17:20(建築構造・建築施工)
計6時間

※試験概要是、前年度のものです。



合格基準点 (令和4年)

計画13点・法規14点・構造14点・施工13点 合計60点

※平成13年度より試験問題、正答肢、合格点・科目基準点を公表。試験年度により補正あり。

※基準点について各科目とも13点、総得点60点を原則とするが令和4年については法規と構造の平均点が高く、補正を行った。

それぞれがもつ建築への思いが叶えられるよう



通いやすい環境で

最後までがんばりました

将来は設計の仕事をしたくて、勉強を始めました。予習や復習のサイクルが自分に合っていると感じたことが日建学院を選んだ決め手です。コロナの影響で教室になかなか行けない時期もありましたが、web講義など家でしっかり勉強できる体制が整っていたのでよかったです。映像講義は実際の施工現場の様子などもあって、イメージがしやすかったです。宿題の提出をきちんとやったり、問題をひたすら解いて自信をつけることが大切かなと感じました。休まずに一日に少しでも勉強をする、これを続けられたのも日建学院の皆さんのおかげだと感じています。

2級建築士

勝井 美奈さん

MINA KATSUI



一発合格のための
ベストな道を選びました

自分の学問を目に見える形で証明できるものが欲しいと思い、資格取得に挑戦しました。また法改正で資格取得条件が変わったことも大きな理由の一つです。独学も考えましたが、一発で合格したいと考えた時、一番自分の環境において効率のよい方法として日建学院の学習システムを選びました。“これをやっていれば大丈夫”という指針があるので、安心して勉強することができました。初めは、特に施工や計画で大学での勉強とギャップが大きく、苦労しましたが、試験までの1ヶ月間はひたすら過去問を叩き込みました。大学の授業に時間を取りることも多く、その時はグループの友人を頼って調整したりしていました。

2級建築士

佐々木 嵩さん

TAKASHI SASAKI



日建学院はサポートしていきます。



担当の方や友人の応援で
力が湧きました

憧れだった設計会社に就職できましたが、新卒の自分には強みがないと感じ資格の勉強を始めました。初受験で勉強の仕方も分からなかったのですが、そういったサポートまでしてくれるライセンスアドバイザーの存在を知り、日建学院を選びました。法規や構造など暗記だけではない科目的解き方を教えてくれたので、通学をしてよかったです。日建学院のテキストは分かりやすく、定期テスト等も充実していたので勉強を続けられました。また映像授業は自分のペースでノートをとったりできるので、自分には合っていたと思います。“試験まで走りきる”という気持ちを持ち続けることで、結果を出すことができました。

2級建築士

吉嶺 友里さん
YURI YOSHIMINE



同志との協力・競争で
より理解が深まりました

高校進学の際にはもう設計士になりたいと考えていたので、大学在学中から勉強し始めました。講義の前日に予習を1,2時間、講義のテスト終了後、間違えた点や分からなかったことをその日のうちに復習する。このサイクルを徹底しました。日建学院に通学することで他の人と協力・競争をすることができ、それが理解の助けになりました。また分からないところをその場で教えてもらえるのも大きかったです。日建学院はどこの校舎でも同じ講義が受けられ、先生方も優しい方ばかりでした。学習の進め方など、独学では学べないことを学べたのでとても充実していました。

2級建築士
田村 拓実さん
TAKUMI TAMURA



なぜ映像学習なの？

日建学院も、最初は生講師による講義スタイルからのスタートでした。

ところが、実験的に採り入れた「映像学習」で合格率が大幅アップ。受講生からの希望も相次ぎ、本格的に「映像学習」を導入しました。結果が出るから「映像学習」一筋。合格のための効率学習を追求する、日建学院の原点です。

実際の合格率と徹底的な検証から導かれた答え！

初めから「映像学習」ではありません。合格率の検証結果から導き出された答えです。

長い歴史のなかで、常に結果を追求して確立したのが、今の日建学院です。

1976年
はじまり



1981年
比較・検証結果
(Answer)



or

生講師

1977年
「映像学習」のきっかけ

全員合格を目指すなか、
「欠席者も含め、全員合格して欲しい」
という思いから補講VTRを制作。

その後、全国展開するなかで、各校の講師のレベル差が合格率の差となって表れた。そこで、講師のレベル較差をなくし安定した高い合格率を求める「映像学習」の講義スタイルにする教室が増えていく。



結果から
合格実績の理由が
解明されています。

比べたら一目瞭然！
生講師の教室より「映像学習」の教室の受講生の
合格率が10%も高かった！

1989年 ▶▶▶
合格にこだわる選択
「映像学習」の講義スタイルへ



「つまずきやすい」が 「わかる」に変わる…

文章でイメージしにくい内容も、実写映像やCG、アニメーションなど、適材適所の手法で理解しやすく解説。「よりわかりやすい」「疑問の残らない」映像表現を求めて、毎年進化しています。

1998年 ▶▶▶
クオリティを追求し続ける



脳科学で立証された 映像効果のスゴさ

文字や聴覚それぞれの情報よりも、同時にに入ってくる映像+音声の情報が、記憶に残りやすいというのが脳科学の研究結果。世界的にも、映像学習による教育システムが隆盛なのはそのためです。

映像学習には5つのメリットがあります

1 視覚と聴覚の2つの感覚機能を同時に促すので、理解力と記憶力に優れている。

※人間は、多くの感覚器官が刺激を受けるほどに物事を理解・記憶しやすいという生理的特徴があります。

2 残像現象の効果により、記憶した知識をよみがえらせ、使わせる想起度が高い。

※想起度とは、過去に学習したことや出来事を思い出す割合を示します。

3 適切な講義時間の配分のもとに制作されているため、時間対効果が高い。

※講師の調子や質問によって時間配分が変わり、重要な事項が抜ける、駆け足になるようなことがあります。

4 フレーム効果の特徴によって、講義の内容に、自然に集中することができる。

※フレームの中にある景色には視線が自然に固定される効果があるため、しっかり視ることができます。

5 講師や制作関係者が創意工夫をこらし、質の高いベスト講義を生み出している。

※生講師の講義は、講師一人ひとりのレベルや質、その日の調子などに左右されます。

この経過を
たどったら
やっぱり
映像学習！

映像学習のスゴさの

ある講師が、どこかで講義している映像を定点撮影しておいて、編集後に他の教室でも流す。そんな、よくある「なりゆき映像講義」と一緒にしないでください。日建学院の映像学習は、講義時間の何倍もの時間をかけ、自社スタジオで完全オリジナル制作します。

ここが違う！他の映像とは違う日建学院の映像とは

入念な準備のもと、その分野を一番得意とするカリスマ講師が講義を。
撮影、編集、CGやアニメ加工まで、多くの時間を投入したスキルの結晶です。

STEP 01

Planning 会議



STEP 02

Shooting 撮影



合格に直結する映像をめざし クオリティをとことん追求

最新の試験情報、業界動向を徹底チェック。合格に必要な知識と情報を、いかにわかりやすく、覚えやすく盛り込むかを議論します。試験のプロが意見を出し合い、細部まで決め込んでいきます。

各分野のカリスマ講師が 全受講生に最高の講義を提供

それぞれの分野を、一番得意とする講師が担当。内容はもちろん映像としての質にもこだわり、実際の講義の数倍もの時間をかけて撮影します。映像講義で想像しがちな、どこかで行われた講義を撮影しておいて、他の場所でも流すというものではありません！

アドバイザー講師がいる から安心です。

講義の日には、受講後にその場で質問に答えるアドバイザー講師が常駐

映像講義への不安といえば「ただ映像が流れるだけ」「わからないことがあっても質問できず、そのまま」…。もちろん、そんなことはありません。講義の際に常駐する講師が疑問をその場で解決して前に進めます。

さらに



秘密は？

こだわって映像を制作。
わかりやすさにも
合格率にも自信があります！

STEP 03
Edit
編集



CGやアニメ等も盛り込みながら
頭と心に残る映像へと仕上げる

講師の解説に加えて、現場映像やイラスト、CG、アニメなどを多用。それぞれ一番わかりやすい手法で伝わるように編集します。自社スタジオだからこだわり放題。最新情報の追加なども自由自在。

STEP 04
Completion
完成



さまざまな過程を経て
クオリティの高い映像が
出来上がります。

その場で
質問できるから
映像でも
安心です！



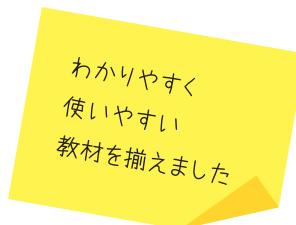
本づくりのプロが生む オリジナル教材



日建学院の母体は、建築分野の市販書籍を出版する建築資料研究社。

読者に支持されるノウハウが、教材づくりに注がれます。

親しみやすくてわかりやすい、やる気にさせて結果を出すオリジナル教材です。



わかりやすいと評判！ ビジュアルを多用し理解を促進！

イラストや図・表・写真などをトータルで1000点以上使用した、受験生目線の見やすく使いやすいテキストです。施工現場や構造力学における力の伝わり方などをイメージできるようにビジュアル面も重視。初めて建築士試験を受験する人にもわかりやすい表現で解説しています。

必要なポイントをコンパクトに表現！

覚えるべきポイントや必要な知識をわかりやすい図表での確に解説しています。

第5章 土工事・基礎地盤工事

4. 場所打ちコンクリート杭地盤

あらかじめ、地盤を掘削し、削られた孔内に鉄筋かごをさそうし、コンクリートを打設することによって、現場で造成する杭地盤をいう。

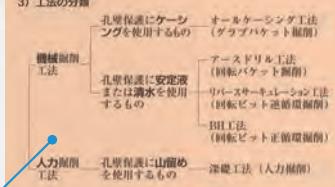
1) 特徴

建設工事の大型化、高層化に伴い、大口径で長尺の杭を軽量化、低振動で打設できる。

2) 四種類

- ① 杭先端及び周辺地盤のゆるみ
- ② 孔壁崩壊の懸念
- ③ 管理コストによるコンクリートの品質低下
- ④ スライム沈積による支持力の低下

3) 工法の分類



▲安定液：孔壁保護を主に目的とする滑液で、通常、ペントナイト滑液が使用される。



	オールケーシング工法	アースドリル工法	リバースサーキュレーション工法
概 　　括	ハンマー／グラブの引上げによる 下エネルギーによる地盤内に貫入させて、地盤を破壊削除する	自重および油圧により加压した ビットの回転により地盤を破砕削除する	自重および油圧により加压した ビットの回転により地盤を破砕削除する
排 　　土	ハンマー／グラブの引上げによる 全周ケーリングを用いるが、地下水位よりの 地盤内に貫入させて、地盤を破壊削除する	バケットの引上げによる 水と一緒に吸引上げる	バケットの引上げによる 水と一緒に吸引上げる
孔壁・孔底の崩壊防止	孔底洗削物（スライム）の堆 水を入れて、孔内に水を入れた場合でも少ない	表面部にケーシングを差し入れ、孔内の水位を地盤の水位より2m以上高く保つ	表面部にケーシングを差し入れ、孔内の水位を地盤の水位より2m以上高く保つ

一般専門書籍

設計、施工、法規からインテリアや資格参考書まで、建設関連書籍を発行し続け50年以上。母体の建築資料研究社は出版社としての定評があります。

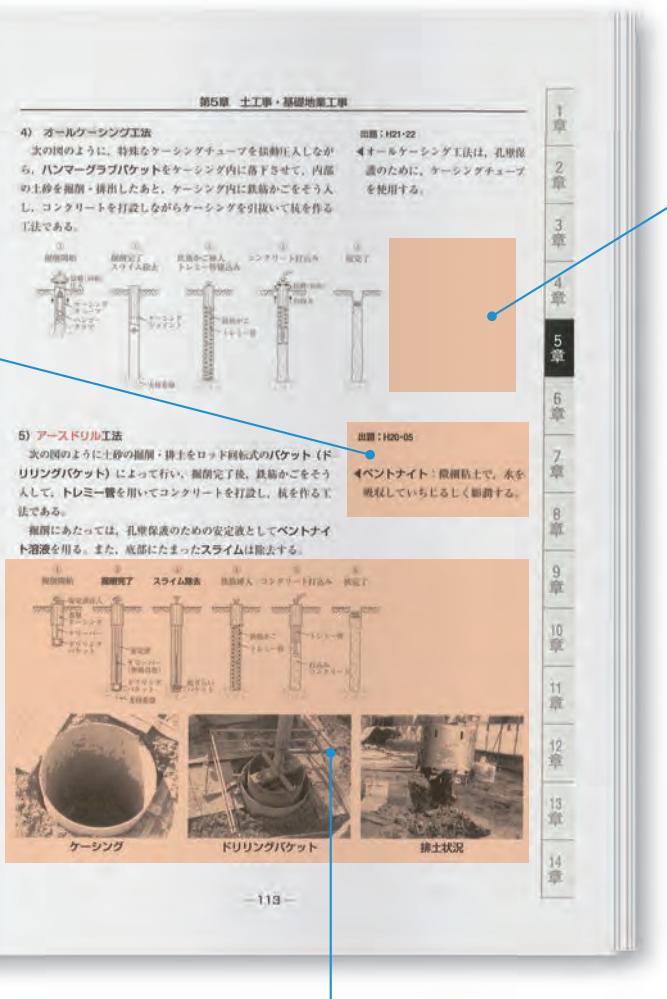


バツグンの効果！書き込み式学習法！

各説明の右側には、できる限りの余白を取りノート欄として活用できるよう工夫がされています。予習・復習・試験前と、合格に必要な知識を効率よく学習できるよう考え抜いた構成になっています。

出題頻度が一目でわかる！

出題頻度が高い項目には、過去の出題回数や出題年度を明記。問題番号や出題年度は「問題解説集」にも記載してリンクさせることで、テキストの学習内容を実際の試験問題で再認識できます。



難解なワークフローを一発理解！

文章だけではわかりにくい建築工程の流れを、細部にまでこだわったイラストと写真で解説。実際の映像講義ともリンクしており、本試験でも記憶がよみがえると評判です。



受験対策テキスト

合格するための基本書です。講義及び自宅学習(予習・復習)で常に使用します。過去の本試験に出題された事項については出題年度・問題番号を掲載し、出題頻度を明示しています。出題頻度の高い事項は確実に把握するようにしましょう。



建築基準法関係法令集

本試験に持ち込める唯一の教材で合格するための基本書です。常に傍らに置いて、くりかえし条文を引いて活用してください。



重要条文ポイント

本試験に出題される関連条文は、700条を超える数多くの条文があります。特に出題頻度の高い重要条文を厳選し、効率よく学習できるように編集したポイント集です。



各種テスト

各講義の終了時にテストを実施して、理解力を深めます。そのほか、宿題用テストや小テスト、各種模擬試験など、さまざまなオリジナルテストを用意しています。



サブノート

完全攻略講義や自宅学習で使用する副教材です。過去に出題された重要な設問枝から構成され「穴埋め式」「選択式」「記述式」の問題形式で学習の優先順位が明確になります。

養成アプローチテキスト

“なぜ力学を学ぶのか”から演習問題まで、順を追って理解できる「構造力学」のテキスト。建築基準法の重要な部分や難解な用語について、豊富なイラストで分かりやすく解説した「法規」のテキストです。

他では買えない
オリジナル教材が
勢揃い！！

万全のサポートシステム

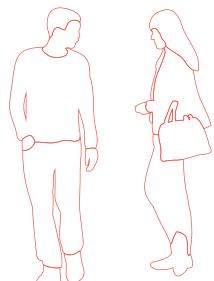
合格までの道のりはラクなものではありません。

くじけずに学習を続ける。結果を出す。

そのために、学習面はもちろん、迷いや不安などの精神面までサポートします。

まずは、二人三脚で合格まで共に歩む担当ライセンスアドバイザーに、

なんでも相談してください。



ライブサポート

講義にはアドバイザーが常駐、
学習面も受験相談も

講義での疑問点、テストの解答で納得が得られない点など、質疑専門のアドバイザー講師が受講生の質問に丁寧に解答します。日頃の学習方法や受験の心構え、悩みごとなど、メンタル面のフォローもお任せください。



欠席フォローシステム

万が一の欠席も心配なし、
忙しい社会人をフォロー

仕事などの都合や諸事情で欠席しても、規定の回数までは欠席分の講義を個別学習ルームで受講可能（予約制）。学習の遅れを取り戻すことができます。忙しい社会生活の中で合格を目指す受講生を、万全の体制で支えます。



ライセンスアドバイザー

なんでも相談、
合格まで二人三脚で親身にサポート

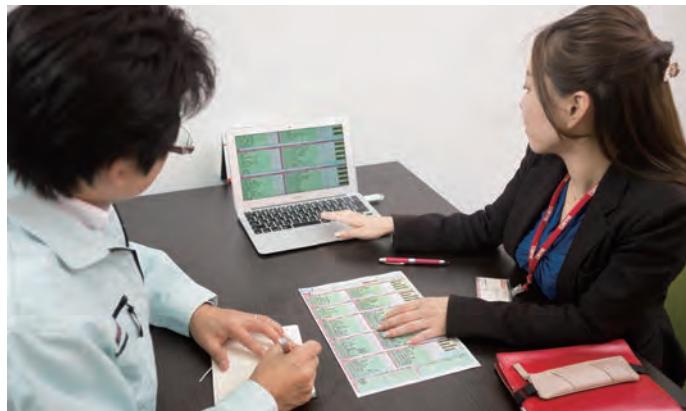
受講生一人ひとりに担当者がつき、入学から本試験まで、さまざまなサポートをします。出欠や成績の管理、学習面のアドバイスからメンタル面の悩みまで親身に対応。まさに二人三脚で合格までの道のりを共に歩みます。



コンピュータクリニック

自分のレベルを的確に詳細に把握し、弱点克服へ

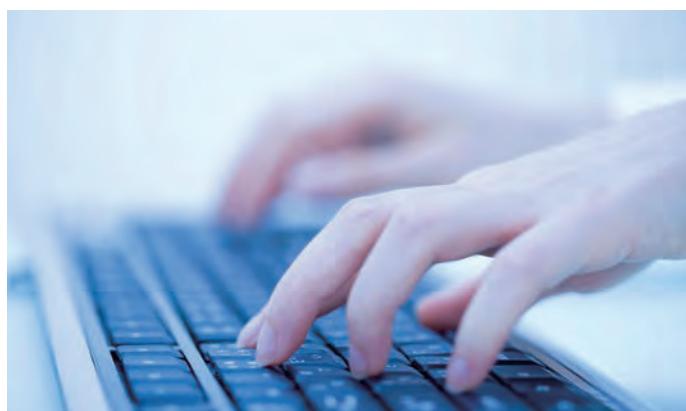
模擬試験などの結果をコンピュータで瞬時に採点、集計し、詳細な分析を。平均点、偏差値、順位を診断した個人分析表を作成して、一人ひとりの成績を管理。実力や苦手分野などを把握し、自己管理や学習に役立てます。



質問対応システム

疑問や問題点はメールでその都度解決

講義や自宅学習、テキストやテストなどで疑問や不明点を感じたら、質問対応システムを活用。専門メール対応なので気軽に質問できます。わからない点は放置せず、早めに解決することが合格への近道です。



聴講サポート

全国一斉、同一講義だから、出張や転勤時も安心

出張などで、いつも通学している学校で受講できない場合も安心です。事前に予約すれば、全国の主要校の教室で聴講することが可能。全国どこの教室でも同一講義を行っているので、学習進度が異なる心配もありません。



個別ブースであなただけの学習環境を提供します

■全席指定の個別型ブース

日建学院の個別教室は、全席パソコン設置の個別型ブース。他人を気にせず自分のペースで集中学習ができます。

■時間の有効利用

多様化する受講生の受講希望日時に対応しています。一斉の集合型学習とは異なり、あなたのスケジュールや生活スタイルに合わせて、自分だけの学習時間を設定することが可能です。

■カリキュラムの選択が自由自在

日建学院の個別型映像講義は、各個人のニーズに合わせたカリキュラム構成を実現。

いつでも使って、
自分のペースで
学べるのが魅力！



合格を目指すための…

学習フロー

2024

契約時～3月



忙しい卒業間近の時期は、
いつでもどこでも学習できる、自宅学習が中心。

卒業までの期間、受験生の皆さん、さまざまな学習環境におかれ、画一的なシステムでの学習(例えば時間限定のスクーリング)は、難しい時期であると思います。

そこで、いつでもどこでも学習できる、自宅学習を中心とした学習期間を設けました。

前半は、ステップ1の建築BASICテキストを使っての学習、後半は、受験テキストと問題解説集を使っての学習です。

□建築Basic

計画6回、法規2回、構造4回、施工4回

使用教材

- 建築BASICテキスト※Webアップ(計画・構造・施工)
このテキストでは2級建築士試験の出題範囲及び出題情報を学ぶことができます。この時期にしっかり学習を行うことにより、[ステップ3]の短期間のスクーリング学習によって、確実に合格することができるのです。

※Web配信の『建築BASIC講義』は、2級建築士学科試験日まで利用できます。

□2級建築施工管理技士基礎講座 全5回

使用教材 ■自宅学習用教材

2級建築士学習の
ベースになります！
同年受験も可能！

□建築のための数学 全11章

※使用教材はWebアップロードになります。

□BIM入門講座

合格のために
3つのステップを
用意！

2023

10月～



多くの受験生が苦手意識をもつ力学と、
得点源となる法規についての基礎を学びます。

多くの受験生が理解に最も時間を費やし、苦手意識をもつ分野が、建築構造の力学及び建築法規です。しかし、2級建築士に合格するためには、各科目25点中最低13点以上、かつ、総得点60点以上を得点しなくてはなりません(試験の難易度により補正が入ることがあります)。

構造力学の出題は、25問中6問から7問の出題があります。ほとんどが静定構造物に関する問題ですので、マスターすれば確実に得点できるこの分野が非常に重要です。

また、総得点の60点以上を確保するためには、各科目13点では足りません。建築法規はその中でも得点源になる科目です。法令集を試験場に持ち込むことができ、最低20点以上は取らなければならぬ、満点を目指すべき科目なのです。この時期にしっかりと建築基準法の構成及びその規定の適用、並びにその内容を把握しておくことが必要です。

□養成アプローチ講義 力学8回、法規6回

使用教材

- 力学
- よくわかる力学演習テキスト
 - 理解度テスト(5問×8回)

法規

- イラスト建築基準法
- 理解度テスト(5問×6回)

何事も継続が
肝心です！

2024
1月末～



2級問題解説コース

アウトプットを中心に、
重要項目の整理と把握を繰り返し学習

問題を解くために必要なポイントを繰り返し実施し、
合格に不可欠な知識の習得と活用に特化した短期集中学習コース。

理論Sコース

合格に一番近いベストの講義を、いつでもどこでも受講

基礎からはじめて理論を学び、問題演習で実践力を磨く総合学習。
合格力を身につけるために徹底的に磨き上げたカリキュラムです。

本科Sコース

「合格」を追求したトータル学習のベストシステム

建築知識の基礎から受験対策までしっかり学習する
スタンダードコースです。

結構充実！
合格への
ラストスパート

合格を目指すための…

2級問題解説コース

実績ある
日建の合格への
プログラム！

建築士アカデミック

通常学費 30,000円(税込 33,000 円)

ステップ1 自宅Web学習 [学習期間] 契約時～2024年3月

■建築Basic

科目	回数	講義内容
計画	1	第1章 計画各論（その1）
	2	第2章 計画各論（その2）
	3	第3章 建築環境（その1）
	4	第4章 建築環境（その2）
	5	第5章 建築設備（その1）
	6	第6章 建築設備（その2）
法規	1	序 章 法の概要・第1章 建築士法と建設業法
	2	第2章 建築基準法とは・第3章 総則
構造	1	序 章 建築構造の概要・第1章 力とは・第2章 反力とは
	2	第3章 応力とは（その1）
	3	第4章 応力とは（その2）
	4	第5章 部材の設計とは
施工	1	第1章 施工準備・第2章 軸体工事前の工事
	2	第3章 軸体工事（その1）
	3	第4章 軸体工事（その2）
	4	第5章 軸体工事（その3）

■建築のための数学 全11章

■2級建築施工管理技士基礎講座 全5回

■BIM 入門講座

ステップ2 学内学習 [学習期間] 2023年10月～

■養成アプローチ講義

科目	回数	講義内容 (1回:90分)
力学	1	序 章 力学を学ぶ上での基本事項
	2	第1章 静定構造物の反力
	3	第2章 静定構造物の応力①(静定梁の応力)
	4	第2章 静定構造物の応力②(静定ラーメンの応力)
	5	第3章 静定トラスの応力①(トラスの性質・節点法)
	6	第3章 静定トラスの応力②(切断法) 第4章 断面の性質と応力度①
	7	第4章 断面の性質と応力度②
	8	第4章 断面の性質と応力度③
法規	1	・建築基準法のしくみ・用語の定義
	2	・面積、高さ等の算定方法 ・確認申請、手続き等 ・一般構造規定
	3	・構造強度 ・大規模建築物、法22条区域内、特殊建築物、防火地域、準防火地域
	4	・防火区画、内装制限、避難施設等
	5	・道路・壁面線 ・用途地域 ・容積率
	6	・建ぺい率 ・高さ制限

●カリキュラムは若干変更になる場合があります。

※各回ごとにテストあり

オプション

(Web学習)学科サポート「ズバリ解説」 学費 50,000円(税込 55,000 円)

[配信期間] 2024年2月上旬～7月学科本試験日

Web上で学べる合格サポートシステム。

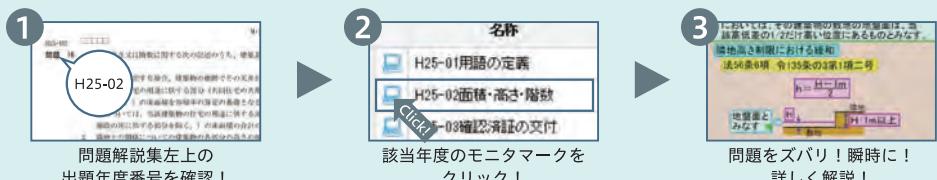
「ズバリ解説」では、問題解説集にある出題年度・番号をクリックするだけで解答枝までしっかり解説した映像講義が自動的にスタートします。疑問があればその場で解決！弱点強化や自主学習を強力にサポートする次世代の学習です。

ズバリ 解説の 特長

- 苦手な部分は、理解するまで繰り返し学習ができる！
- 1編/約15分の論点編成だから、短時間学習ができる！
- 問題解説集の全問解説！
- 通学講座で使用する教材をそのまま利用できる！
- パソコン・スマートフォン・タブレットなど、多彩なモバイル環境で利用可能！

ズバリ解説の流れ

ズバリ解説は問題解説集の該当年度番号をクリックするだけで動画解説を瞬時に視聴できます。





ステップ3 通学学習 [学習期間] 2024年4月～7月

■ 2級建築士学科 問題解説コース カリキュラム

残週		講義科目・回数	攻略テスト	宿題
完全攻略講義	11	特別研修会		
	10	(完)構造1 (完)計画1	構-1 計-1	構造-1 計画-1
	9	(完)施工1 (完)法規1	施-1 法-1	施工-1 法規-1
	8	(完)法規2 (完)構造2	法-2 構-2	法規-2 構造-2
	7	(完)計画2 (完)施工2	計-2 施-2	計画-2 施工-2
	6	(完)法規3 (完)構造3	法-3 構-3	法規-3 構造-3
	5	(完)施工3 (完)法規4	施-3 法-4	施工-3 法規-4
	4	(完)構造4 (完)計画3 オリエンテーション	構-4 計-3	構造-4 計画-3 マラソンテスト(計・構・施)
	3	公開模擬試験②	(4科目)	
	2	公開模擬試験③	(4科目)	
	1	マラソンテスト法規 厳選問題A 厳選問題B 厳選問題C 厳選問題D 確認テスト①、必勝テスト① 確認テスト②、必勝テスト② 確認テスト③、必勝テスト③ 確認テスト④、必勝テスト④	(法規)	
	本試験	7月7日(日) (予定)2級建築士学科本試験 2級建築士設計製図課題対策説明会		

オプション (Web学習) 学科サポート「ズバリ解説」

● 講義内容は、変更する場合があります。

2級建築士学科問題解説コース

ステップ1+2

2級アカデミック
学費 30,000円(税込 33,000円)

ステップ3

2級問題解説
学費 210,000円(税込 231,000円)

総額
24万円
税込 26.4万円

► 学費 30,000円
(税込 33,000円)

オプション

(通学)「特訓テスト」……………学費 30,000円(税込 33,000円)

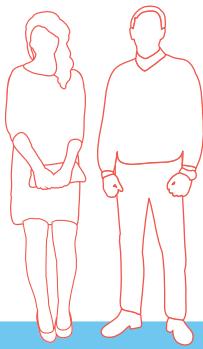
[学習期間] 6月第3週～学科試験直前

10月20日まで無料！

【6月第3週スタート】試験直前の集中学習で合格レベルの力を身につけます。

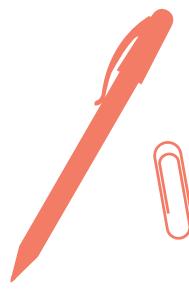
合格を目指すための…

学習スケジュール



学生生活もしっかり
充実できるから
大丈夫！

日程	2023										1月			
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月					
受験日程(例年)														
実施場所	ステップ1(前半) 自宅学習期間					ステップ2 大学又は日建学院通学								
講座名	建築Basic					養成アプローチ(受験準備)講義								
建築士学科アカデミック講座	<ul style="list-style-type: none"> ・建築Basic 計画……6回 法規……2回 構造……4回 施工……4回 <ul style="list-style-type: none"> ・建築のための数学……全11章 ・2級建築施工管理技士 基礎講座……全5回 ・BIM入門講座 			力学 講義回数 8回(約4週) (12時間)		法規 講義回数 6回(約3週) (9時間)		設計 講義回数 1回(2時間) <small>※受講者の卒業課題制</small>		<ul style="list-style-type: none"> ・問題集実施 ・法令集セットア 重要 学業をおろそ				
大学側行事	<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 7月下旬～9月中旬 前期授業終了 </div>			<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 10月上旬～下旬 学園祭 </div>			<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 卒業論文 卒業制作 </div>			<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 12月中旬～1月上旬 冬季休暇 </div>		<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 1月下旬 後期授業終了 </div>		
	<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 7月中旬～下旬 前期試験期間 </div>			<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 9月下旬～10月中旬 後期授業開始 </div>			<div style="border: 1px solid #E67E22; border-radius: 10px; padding: 5px; text-align: center;"> 卒業までしっかり ガンばろう！ </div>							



2024

2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		2建士 4/上旬 4/中旬 受験申込		2建士 6月上旬 発表 設計製図課題発表	2建士 7/上旬 (日) 学科本試験日	2建士 8/下旬 学科発表	2建士 9/中旬 (日) 設計製図本試験日			2建士 12/上旬 設計製図発表日
ステップ1(後半) 自宅学習期間			ステップ3 日建学院 通学							※受験日程は変更になる可能性があります。 正式発表を必ずご確認ください。
				2級建築士問題解説講座			2級建築士設計製図講座			
<p>問題にふれよう！</p> <p>アップ</p> <p>作状況に合わせ個別に進行予定。</p> <p>かにしないこと</p>		<p>平日夜間又は土曜・日曜コース</p> <p>完全攻略講義 (アウトプット学習)</p> <p>計 画……3回 法 規……4回 構 造……4回 施 工……3回 =14回</p>	<p>直前攻略講義</p> <p>マラソンテスト 法規 マラソンテスト 計画・構造・施工</p> <p>特訓テスト 厳選問題A～D 確認テスト①～④ 必勝テスト①～④</p>	<p>設計製図受験準備講義 開講</p> <p>設計製図前半(学科発表前)48時間</p> <p>設計製図後半(短期設計)30時間</p>						
<p>卒業制作 論文発表</p> <p>卒業式</p> <p>2月下旬～3月下旬 春休み期間</p> <p>1月下旬～2月中旬 後期試験期間</p>		<p>4月上旬～下旬 入学式</p> <p>4月上旬～中旬 前期授業開始</p>		<p>これまでの 努力を信じて 本試験に 臨もう！</p>		<p>7月下旬～9月中旬 前期授業終了</p>		<p>9月下旬～10月中旬 後期授業開始</p>		<p>7月中旬～下旬 前期試験期間</p>

高得点合格を目指して…

高得点合格を目指して学習内容をグレードアップしたい方へ

自分の実力に合わせて
講義をカスタマイズ！

理論Sコース

本科Sコース

ステップ1

ステップ2

ステップ3



「問題解説」コース

「理論S」コース

「本科S」コース

ステップ3 通学学習[学習期間] 2024年2月～7月

■2級建築士学科 理論Sコース カリキュラム

残週	講義科目・回数	テスト	宿題	残週	講義科目・回数	テスト	宿題
理論講義	理論講義ガイダンス			10	公開学力試験①四科目	(試験)	
	(理)構造1・2	[学] 構 -1	構 -1 構 -2	9	得点UPテスト②	(法規)	
	(理)計画1・2	[学] 計 -1	計 -1 計 -2		総括解説②		
	(理)施工1・2	[学] 施 -1	施 -1 施 -2		弱点補強特別講義		
	(理)法規1・2	[学] 法 -1	法 -1 法 -2	8	(理)施工5・6	[学] 施 -3	施 -5 施 -6
	(理)法規3・4	[学] 法 -2	法 -3 法 -4	7	(理)法規7・8	[学] 法 -4	法 -7 法 -8
	(理)構造3・4	[学] 構 -2	構 -3 構 -4	6	(理)構造7・8	[学] 構 -4	構 -7 構 -8
	中間試験 四科目	(試験)		5	(理)計画5・6	[学] 計 -3	計 -5 計 -6
	得点UPテスト①	(力・計・施)		4	オリエンテーション	(自宅実施)	
	総括解説①			3	マラソンテスト計・構・施	(マラソン)	
	学習カウンセリング			2	公開模擬試験②四科目	(試験)	
	(理)計画3・4	[学] 計 -2	計 -3 計 -4	1	公開模擬試験③四科目	(試験)	
	(理)施工3・4	[学] 施 -2	施 -3 施 -4		マラソンテスト法規①②③	(マラソン)	
	(理)法規5・6	[学] 法 -3	法 -5 法 -6		厳選問題 A	オプション	
	(理)構造5・6	[学] 構 -3	構 -5 構 -6		厳選問題 B	オプション	

アカデミック2級建築士学科「理論S」コース

理論講義[インプット学習]+模擬試験+直前攻略

「理論講義」インプット学習

基礎からしっかり建築士試験に必要な知識を身につけ、わかりやすく解説するメイン講義。

- (ステップ1+2)2級建築士学科 アカデミック
- (ステップ3)2級建築士学科 理論S

「直前攻略」 問題演習を中心とした追い込み学習

マラソンテスト①②③「法規」
マラソンテスト④⑤⑥「計画」「構造」「施工」

総額 310,000円(税込341,000円) ▶ 特別学費 260,000円(税込286,000円)



(通学)「特訓テスト」……………学費 30,000円(税込33,000円)

[学習期間] 6月第3週～学科試験直前

10月20日まで無料！

【6月第3週スタート】 試験直前の集中学習で合格レベルの力を身につけます。

■ 2級建築士学科 本科Sコース カリキュラム

残週	講義科目・回数	テスト	宿題	残週	講義科目・回数	テスト	宿題
理論講義・完全攻略講義	理論講義ガイダンス			9	得点UPテスト②	(法規)	
	(理)構造1・2	[学]構-1	構-1		総括解説②		
	(完)構造1	[攻]構-1	構-2		弱点補強特別講義		
	(理)計画1・2	[学]計-1	計-1	8	(理)施工5・6	[学]施-3	施-5
	(完)計画1	[攻]計-1	計-2		(完)施工3	[攻]施-3	施-6
	(理)施工1・2	[学]施-1	施-1	7	(理)法規7・8	[学]法-4	法-7
	(完)施工1	[攻]施-1	施-2		(完)法規4	[攻]法-4	法-8
	(理)法規1・2	[学]法-1	法-1	6	(理)構造7・8	[学]構-4	構-7
	(完)法規1	[攻]法-1	法-2		(完)構造4	[攻]構-4	構-8
	(理)法規3・4	[学]法-2	法-3	5	(理)計画5・6	[学]計-3	計-5
	(完)法規2	[攻]法-2	法-4		(完)計画3	[攻]計-3	計-6
	(理)構造3・4	[学]構-2	構-3	4	マラソンテスト計・構・施	(マラソン)	
	(完)構造2	[攻]構-2	構-4	3	公開模擬試験④四科目	(試験)	
	中間試験四科目	(試験)		2	公開模擬試験⑤四科目	(試験)	
	得点UPテスト①	(力・計・施)		1	マラソンテスト法規①②③	(マラソン)	
	総括解説①				厳選問題A	オプション	
	学習カウンセリング				厳選問題B	オプション	
	(理)計画3・4	[学]計-2	計-3		厳選問題C	オプション	
	(完)計画2	[攻]計-2	計-4		厳選問題D	オプション	
	(理)施工3・4	[学]施-2	施-3		確認テスト①・必勝テスト①	オプション	
	(完)施工2	[攻]施-2	施-4		確認テスト②・必勝テスト②	オプション	
	(理)法規5・6	[学]法-3	法-5		確認テスト③・必勝テスト③	オプション	
	(完)法規3	[攻]法-3	法-6		確認テスト④・必勝テスト④	オプション	
	(理)構造5・6	[学]構-3	構-5				
	(完)構造3	[攻]構-3	構-6				
	公開学力試験①四科目	(試験)					
	10						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						

アカデミック2級建築士学科「本科S」コース

理論講義[インプット学習] + 完全攻略講義[アウトプット学習] + 模擬試験 + 直前攻略

「理論講義」 インプット学習

基礎からしっかり建築士試験に必要な知識を身につけ、わかりやすく解説するメイン講義。

「完全攻略講義」 アウトプット学習

テスト実施後ポイント解説で重要項目の理解度を確認する答案練習形式です。

「直前攻略」 問題演習を中心とした追い込み学習

マラソンテスト①②③「法規」
マラソンテスト④⑤⑥
「計画」「構造」「施工」

■(ステップ1+2)2級建築士学科 アカデミック 学費 30,000円(税込 33,000 円)

■(ステップ3)2級建築士学科 本科S 学費 430,000円(税込473,000円)

総額 460,000円(税込 506,000 円) ▶ 特別学費 360,000円(税込 396,000 円)

合格バックアップシステム777(スリーセブン) ▶▶▶ A: 当年度受講料の全額返金
B: 2025年度の同講座の無料受講

出席率70%

宿題提出率70%

公開模擬試験②正答率 70%

2024年度2級建築士学科試験で万一「不合格」となった場合、上記の基準条件を満たしていればA・Bのいずれかを選択できます。

※Aを選択した場合、講座に関する各種受講料割引を利用することはできません。

※教育訓練給付金は適用外です。

※試験制度に変更があった場合、基準条件に変更が生じる場合があります。

※諸条件、受講講座の詳細は当学院担当者へ必ずご確認ください。

※全国の各校では、合格バックアップシステムを導入していない校もございます。

オプション (通学)「特訓テスト」 学費 30,000円(税込 33,000 円)
[学習期間] 6月第3週～学科試験直前 10月20日まで無料！

【6月第3週スタート】 試験直前の集中学習で合格レベルの力を身につけます。

高得点合格を目指して…

「理論S」「本科S」コース年間スケジュール

日程	2023									1月
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
受験日程(例年)										
実施場所		ステップ1	自宅学習期間			ステップ2	大学 又は 日建学院通学			
講座名	建築Basic									
建築士学科アカデミック講座	<ul style="list-style-type: none"> ・建築Basic 計画……6回 法規……2回 構造……4回 施工……4回 <ul style="list-style-type: none"> ・建築のための数学……全11章 ・2級建築施工管理技士基礎講座……全5回 ・BIM入門講座 			養成アプローチ(受験準備)講義						



教室型学習

日建学院各校にて決められた日時に一斉に学習するスタイルです。複数の方と適度な緊張感で受講することができます。

- 多人数制なので競争意識が芽生え学習意欲が高まる。
- 決められたスケジュールの中で効率的に学習が進められる。



個別型学習

忙しくて中々決められた時間に学校へ行けない。でも資格取得やスキルアップを前向きに考えている。日建学院の個別型学習はそんな皆さんをサポートするために誕生した、あなただけの学習スタイルです。

- 自分のライフスタイルに合わせて受講したい日時を設定(予約)。
- 誰にも邪魔されず集中できる時間を提供。



Web

日建学院の映像教育をブロードバンドで提供するインターネット学習です。教室と遜色ない講義が繰り返し学習できるので、苦手科目の弱点克服には最適の学習スタイルです。

- 自分のライフスタイルに合わせて受講日時を設定。
- インターネットが繋がる環境であればいつでもどこでも、日建学院が誇る「映像講義」を受講。

2024

2月 3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月

2建士

2建士

2建士

2建士

2建士

4/上旬
↓
4/中旬
受験申込6月
上旬
発表
設計製図課題発表7/上旬
(日)
学科本試験日8/下旬
学科発表9/中旬
(日)
設計製図本試験日12/上旬
設計製図発表日

ステップ3 日建学院 通学

※受験日程は変更になる可能性があります。
正式発表を必ずご確認ください。

2級建築士理論Sコース

2級建築士本科Sコース

2級建築士設計製図講座

2級建築士理論Sコース

理論講義(インプット学習)

計 画……6回 構 造……8回
法 規……8回 施 工……6回 = 28回

直前攻略

マラソンテスト 法規
マラソンテスト 計画・構造・施工

特訓テスト

厳選問題 必勝テスト 確認テスト

理論講義(インプット学習)

計 画……6回 構 造……8回
法 規……8回 施 工……6回 = 28回

直前攻略

マラソンテスト 法規
マラソンテスト 計画・構造・施工

特訓テスト

厳選問題 必勝テスト 確認テスト

設計製図 受験準備講義
開講

設計製図 前半(学科発表前)
48時間

設計製図 後半(短期設計)
30時間

2級建築士本科Sコース

理論講義(インプット学習)

計 画……6回 構 造……8回
法 規……8回 施 工……6回 = 28回

直前攻略

マラソンテスト 法規
マラソンテスト 計画・構造・施工

特訓テスト

厳選問題 必勝テスト 確認テスト

設計製図の試験対策…

指導力で差をつける設計製図講座

作図が初めての人はもちろん、仕事で描いている人も試験に合格するためのコツを知ることが近道です。指導経験豊富な講師が、一人ひとりに合った方法で時間内に必要なことを網羅する手法を伝授します。

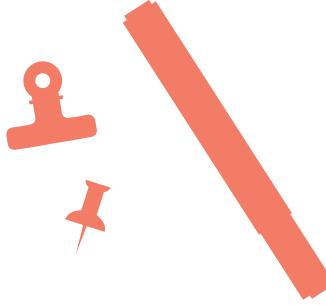
■ 2級建築士設計製図本科コース カリキュラム

学科試験 翌週よりスタート！

	回数	内容	宿題・提出
講 準 義 備		<ul style="list-style-type: none">スピードアップ製図法解説及び実習	
設 計 製 図 前 半 48 時 間 基 本 設 計 の 強 化	1	<ul style="list-style-type: none">設計製図オリエンテーション／設計製図の基本事項及び発表課題の検討図面別解説及び実習①②(演習課題1)	【提出課題】早期対策課題2
	2	<ul style="list-style-type: none">スピードアップ製図法図面別解説及び実習③④(演習課題1)	【提出課題】演習課題1
	3	<ul style="list-style-type: none">実習～演習課題2プランニングの考え方	【宿題1】演習課題1一式図
	4	<ul style="list-style-type: none">実習～演習課題3	【宿題2】演習課題2一式図 【提出課題】床伏図練習課題
	5	<ul style="list-style-type: none">演習模擬試験／演習模擬解説模擬解説 模擬試験結果の解説及び講評・まとめ	【宿題3】演習課題3一式図 【宿題4】ステップアップ課題1一式図 【提出課題】基本ユニット練習課題
	6	<ul style="list-style-type: none">実習～演習課題4	【宿題5】演習課題4一式図 【宿題6】模擬プラン完成
		総合個人クリニック ※日時及び内容については後日事務局(講師)より連絡	
設 計 製 図 後 半 30 時 間 応 用 力 の 強 化	1	<ul style="list-style-type: none">発表課題の検討実習～特訓課題1	【宿題1】ステップアップ課題2一式図 【宿題2】ステップアップ課題3一式図
	2	<ul style="list-style-type: none">合格するための課題対策①実習～特訓課題2	
	3	<ul style="list-style-type: none">実習～特訓課題3	
	4	<ul style="list-style-type: none">特訓模擬試験／模擬解説・講評合格するための課題対策②／応用問題によるプランニング練習	【宿題3】特訓課題3一式図
	5	<ul style="list-style-type: none">実習～特訓課題4(プランニング)	
	6	<ul style="list-style-type: none">実習～特訓課題4(平面図完成)	
	7	<ul style="list-style-type: none">オリジナルプラン作成演習試験における注意事項説明	

※カリキュラムは、変更になる場合がありますので予めご了承ください。

課題の多い
設計製図の試験も
しっかりサポート！



(学科合格発表前)

設計製図 前半48時間

当年度課題による基本設計力養成

(学科合格発表前の6週間)

当年度課題の特徴を理解し、
基本設計力(計画力・製図力)を身につける

■第1回～第4回、第6回

- ① 4課題を通して、当年度課題に対応した基本計画及び製図手法を学習
- ② 完成目標時間内の答案完成力を養成
- ③ スピードアップ製図法(作図手順)をマスター

■第5回(模擬試験)[数値化採点]

模擬試験の採点を数値化し、この段階での達成状況及び全国での自分の学力を確認

■個人クリニック

設計製図後半に入る前に、講師による個人面談を行い、今後の学習目標を立てる

■合格者答案作成の時間配分



(学科合格発表後)

応用計画養成 30時間

予想課題による応用設計力養成

(試験前の2週間)

当年度課題の特徴を理解し、
基本設計力(計画力・製図力)を身につける

■第1回～第3回

最も出題が考えられる予想課題で実践練習

■第4回(特訓模擬試験)[数値化採点]

- ① 本試験をにらんで、現時点の答案完成能力を確認
- ② 多様な設計条件への応用練習
- ③ 数値化採点で、直前実力確認

■第5回～第7回

最終週を使って、より的を絞った設計条件に対して徹底的に応用計画練習を行う

さらに！学科を拡充しつつ、
設計の事前準備を行える特別プランをご用意。

※詳細は、最寄りの日建学院へお問い合わせください。

2級建築士設計製図本科コース

学費 420,000円(税込 462,000円)

特別学費 220,000円(税込 242,000円)

※3月末お申込みまで適用



※特別学費の詳細は、最寄りの日建学院へお問い合わせください。

設計製図の試験対策…

描きたい気持ちになる

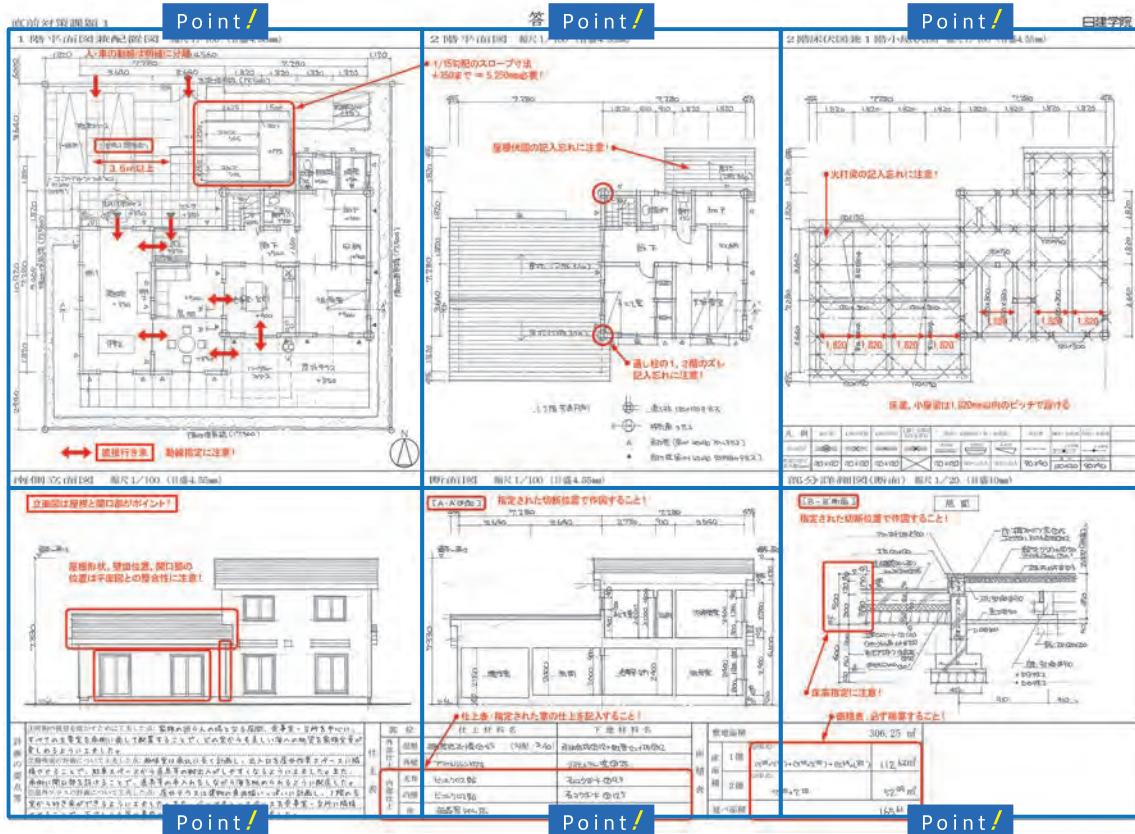
ポイント網羅の教材

合格のポイントを
オリジナル教材を使い
徹底指導！

受講生の声と最新の試験動向をとりいれて毎年刷新されるオリジナル教材。

作図の基本から、合格できる作図のポイントまで設計製図試験を徹底解明した強力サポーターです。

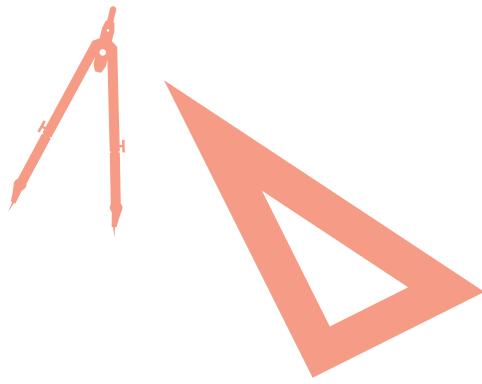
■合格答案を作るための作図のポイント



Point! ココがポイント!

課題ごとに参考答案例を配付しますが、完成された答案例だけ見てもポイントがわかりにくいもの。その答案のどこがカギなのか。何に注意すればいいのか。参考答案例に講師チェックと同じ赤書きでわかりやすく記述した教材を用意。自身の答案と見比べることで、足りない点、よかった点、改善点などが浮かび上がります。合格答案を作るために必要な点が理解でき、効率よく確実な作図を行う力が身につきます。





■必勝をつかむ7 Points

「疑問と弱点」に即応し「実力」を高める、フレキシブルな合格指導体制を実現。

Point | 1

日建式合格プラン

日建式エスキス用紙、減点チェックリスト、添削評価シートなど、オリジナル教材でプランニングから答案完成まで徹底した合格指導。

Point | 2

2ステップチェック方式

課題提出状況と内容を常に確認し、エスキスと完成図の各段階でチェック。2ステップチェック方式で課題の読解力アップを図る。

Point | 3

徹底課題分析

過去・当年の本試験課題を詳細分析。あらゆる諸条件を想定し、厳選問題でエスキスから一式図完成できる能力を徹底指導。

Point | 4

オリジナル教材

試験を熟知する経験豊富な一流講師陣が作り上げた、合格のための教材はすべて日建のオリジナル。

Point | 5

少人数制個別指導

ポイントを中心に減点のない合格図面を完成させる徹底した講義。能力に合わせた少人数制の個別指導。

Point | 6

SSS(受講生専用映像講義配信システム)

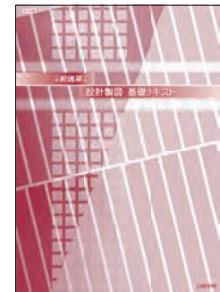
教室で受講した映像講義がSSSで視聴できます。これにより、自宅学習の効率アップが見込めます。

Point | 7

教室開放サポート

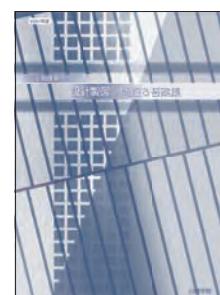
講義時間外でも常時教室を開放しているので、納得するまで自習が可能です。

**実績で裏付けされた
日建学院のノウハウが
合格に導く！**



製図テキスト

製図試験の基礎知識・図面表現・作図手順を2色刷でわかりやすく解説。イラスト・立体図で、建物の構造も無理なく理解。



問題&答案集

過去問題から出題傾向を把握し、実践トレーニングで実力を養成。



受験テキスト

本年度課題のポイント・注意点及び、基本知識から出題課題の特徴など、課題に即した傾向と対策を網羅した決定版テキスト。

※教材写真は過年度のものです。

全国に広がる日建学院のネットワーク

※2023年01月29日現在

日建学院 本校教室一覧

北海道・東北地区	関東地区	近畿地区	四国地区
札幌 011-251-6010	水戸 029-305-5433	北干住 03-6850-0120	松山 089-924-6777
苫小牧 011-251-6010	つくば 029-863-5015	町田 042-728-6411	西条 0897-55-6770
旭川 0166-22-0201	宇都宮 028-637-5001	武藏小杉 044-733-2323	高松 087-869-4661
青森 017-774-5001	小山 0285-31-4331	横浜 045-440-1250	高知 088-821-6165
弘前 0172-29-2561	群馬 027-330-2611	厚木 046-224-5001	徳島 088-622-5110
八戸 0178-70-7500	太田 0276-58-2570	藤沢 0466-29-6470	
盛岡 019-659-3900	大宮 048-648-5555	山梨 055-263-5100	
水沢 0197-22-4551	川口 048-499-5001	長野 026-244-4333	
仙台 022-267-5001	川越 049-243-3611	松本 0263-41-0044	
秋田 018-801-7070	所沢 04-2991-3759		
山形 023-622-5100	朝霞台 048-470-5501		
酒田 0234-26-3351	南越谷 048-986-2700		
郡山 024-941-1111	熊谷 048-525-1806		
北陸地区	東海地区	中国地区	九州地区
新潟 025-245-5001	静岡 054-654-5091	岡山 086-223-8860	北九州 093-512-7100
長岡 0258-25-8001	浜松 053-546-1077	倉敷 086-435-0150	天神 092-762-3170
上越 025-525-4885	沼津 055-954-3100	福山 084-926-0570	博多 092-233-1156
富山 076-433-2002	富士 0545-66-0951	広島 082-223-2751	久留米 0942-33-9164
金沢 076-280-6001	名古屋 052-856-0631	岩国 0827-22-3740	大牟田教室 0944-32-8915
金沢校 KIT前教室 076-293-0821	北愛知 0568-75-2789	山口 083-972-5001	佐賀 0952-31-5001
福井 0776-21-5001	新松戸 047-348-6111	津 059-291-6030	長崎 095-820-5100
	浦安 047-397-6780		佐世保 0956-88-2060
	池袋 03-3971-1101		大分 097-546-0521
	新宿 03-6894-5800		中津 0979-25-0002
	上野 03-5818-0731		熊本 096-241-8880
	新橋 03-6858-4650		宮崎 0985-50-0034
	吉祥寺 0422-28-5001		延岡 0982-34-7183
	立川 042-527-3291		都城 0986-88-4001
	八王子 042-628-7101		鹿児島 099-808-2500
			沖縄 098-861-6006
			うるま 098-916-7430
			名護 0980-50-9115

講座一覧

※認定校及び公認スクールでは取扱講座が異なりますので詳しくは最寄り校へご確認ください。

建築関連講座	建設関連講座	税務・ビジネス・介護・福祉関連講座	就職・スキルアップ関連講座
1級建築士学科・設計製図	1級建築施工管理技士	2級ファイナンシャルプランナー (AFP)	JW-CAD
2級建築士学科・設計製図	2級建築施工管理技士	3級ファイナンシャルプランナー	Auto-CAD
インテリアコーディネーター（一次・二次試験）	1級土木施工管理技士	日商簿記2級	DRA-CAD
建築設備士	2級土木施工管理技士	日商簿記3級	建築CAD検定試験2級試験対策Web
構造設計1級建築士	1級工事施工管理技士	秘書検定3級・2級・準1級筆記試験対策Web	建築CAD検定試験3級試験対策Web
不動産関連講座	2級管工事施工管理技士	2級建設業経理士Web	初心者のためのOffice入門Web
宅地建物取引士	1級造園施工管理技士	福祉住環境コーディネーター2級	SPI試験対策
賃貸不動産経営管理士	2級造園施工管理技士	介護福祉士	中国語能力初級/中級
管理業務主任者	給水装置工事主任技術者		
土地家屋調査士	第三種電気主任技術者試験過去問題		
測量士補	1級エクステリアプランナー		
実務関連講座	2級エクステリアプランナー		
	コンクリート主任技士		
	コンクリート技士		
	CPDS認定		
職業訓練			

法定講習一覧

(株) 日建学院 実施 建築士定期講習 宅建登録講習 宅建実務講習 監理技術者講習 評価員講習会 第一種電気工事士定期講習

日建学院 認定校 日建学院 認定校 日建学院 公認スクール

受講者の生活スタイルはさまざまです。できることなら通学時間は短い方がいい。そんな思いで「日建学院認定校」と「日建学院公認スクール」を全国に開校しています。「日建学院認定校」では建築士と土木施工管理技士を中心に運営、「日建学院公認スクール」でも多くの講座を運営しています。提供される講座は、本校と同じカリキュラム、同じ教材でクオリティの高い授業が提供されます。日建学院ホームページの全国校案内からあなたの近くの日建学院をお探しください。

お問合せ・資料請求・試験情報

日建学院コールセンター  0120-243-229

株式会社建築資料研究社 東京都豊島区池袋2-50-1 受付／AM10:00～PM5:00(土・日・祝日は除きます)

最寄り校